



KATANA:GO

取扱説明書

KATANA:GOは、販売時期によって2種類の外観デザインが存在します。
本書では1つの外観デザインのみを掲載していますが、製品の機能や音質に違いはありません。
詳しくは、『KATANA:GOの外観デザインについて』（Web）をご覧ください。
https://roland.cm/katana-go_om

各部の名称とはたらき



1 PHONES端子

ヘッドホンやイヤホン、録音機器などを接続します。

メモ

ステレオ端子（3極プラグ）の機器を接続してください。

2 USB端子

パソコン、または市販のUSB ACアダプターを接続し、本機に電源を供給（充電）します。またパソコンと接続したときは、オーディオ・データのやり取りができます。

メモ

充電する際は、パソコンなどのUSB端子または市販のUSB電源アダプターを使用してください（5V、500mA以上）。

充電専用のUSBケーブルは使用しないでください。データ通信ができません。

本製品はリチウムイオン電池を搭載しています。本製品を長期間使用しない場合でも、内蔵のリチウムイオン電池の劣化を防ぐため、3か月に1度充電してください。

充電時の温度範囲：5～35℃

リチウムイオン電池の性能を十分に発揮させるためには、10～30℃での充電をおすすめします。

3 [STAGE FEEL] ボタン

STAGE FEEL機能を切り替える操作に使います（[STAGE FEELを切り替える（P.7）](#)）。

ステージに立ったギタリストが聞いているようなサウンド効果が得られます。

4 【*】 (Bluetooth) ボタン

Bluetooth機能を使うときに押します（モバイル機器のオーディオを本機で聴く（Bluetooth®オーディオ）（P.10））。

モバイル機器で再生したオーディオを本機で聴くことができます。

アプリ「BOSS TONE STUDIO for KATANA:GO」と接続するときは、『iOSアプリBOSS TONE STUDIOとKATANA:GO本体を接続する』、『AndroidアプリBOSS TONE STUDIOとKATANA:GO本体を接続する』（Web）をご覧ください。

FS-1-WL（別売）、EV-1-WL（別売）などのペダルと接続することができます。詳しくは、『BOSS TONE STUDIO for KATANA:GO の使いかた』（Web）をご覧ください。

メモ

接続された状態から接続を解除する場合は、ボタンを長押ししてください。

ペアリングを解除する場合は、モバイル機器側の登録を削除してください。

5 [POWER] スイッチ

本機の電源をオフ／オンします。

メモ

- 本機に電源を入れたままギター、ベースに接続（抜き差し）すると、大きな音が出ることがあります。電源がオフの状態接続（抜き差し）してください。
- [POWER] スイッチがOFFでもONでも充電することができます（充電しながら使うこともできます）。

6 [VOLUME] ダイアル

PHONES端子からの出力音量を調節します。

注意

- 電源を入れるときは、大きな音が出る可能性があります。[VOLUME] ダイアルを絞った状態で、電源を入れてください。
- ギターの音量とBluetooth®オーディオとの音量バランスを調節したいときは、Bluetoothオーディオ側の音量を調節してください。

7 CHARGEインジケーター

本機への給電状態を表示します。

点灯色	説明	
オレンジ	USB端子に給電されています。	充電中です。
緑		充電が完了しました。
緑とオレンジの点滅		充電エラーが起きました。お買い上げ店、または当社サポート窓口にお問い合わせください。
赤	USB端子に給電されていません。	バッテリーの残量がわずかです。充電してください。 30分以内に本機の電源が切れます。
消灯		—

8 ディスプレイ

バンク・ナンバー、チャンネル、メモリー名などを表示します。

一定時間操作しないと、スクリーン・セーバー画面に切り替わります。マルチ・ファンクション・ボタン、[A] ボタン、[B] ボタン、[C] ボタン、【*】 (Bluetooth) ボタン、[STAGE FEEL] ボタンのいずれかを操作すると、復帰します。

メモ

スクリーン・セーバーはバッテリーの消耗を抑え、使用時間を長くするための機能です。オフにすることはできません。

9 入力プラグ

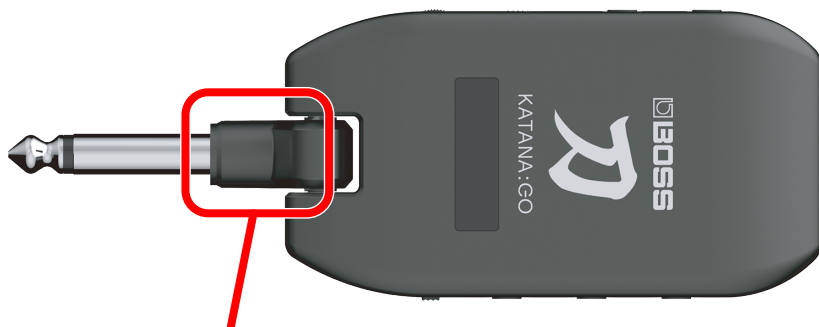
ギター、ベースに接続します。

各部の名称とはたらき

メモ

KATANA:GO の入力プラグを広げ、入力プラグの根元を持ってギターやベースのジャックに差し込んでください。本体など、根元以外の部分を持って差し込むと、ギターやベースを傷つける恐れがあります。

電源がオフ、もしくはマスター・ボリュームを絞った状態で接続（抜き差し）してください。



ここを持って差し込んでください。

10 [A] ボタン、[B] ボタン、[C] ボタン

チャンネルA～Cを切り替える操作に使います。

11 マルチ・ファンクション・ボタン

バンク・ナンバーの切り替えとチューナー起動の操作に使います。

操作	説明
1回押す	チューナーを起動します（「 チューナー機能を使う（P.9） 」）。
+側に倒す	バンク・ナンバーが切り替わります。
-側に倒す	

本機の音をパソコン、iPad、iPhoneで再生／録音する

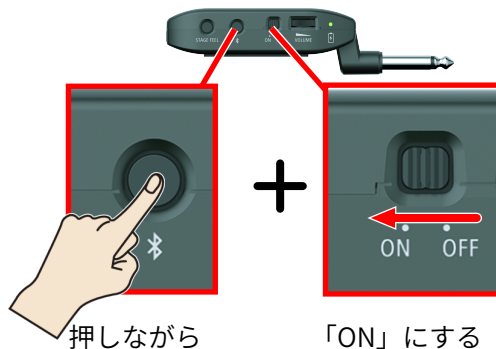
OS標準のUSBドライバーを使用します。

iPad、iPhoneを接続するときは、市販のUSB Type-C®に変換するアダプターやケーブルをお使いください。

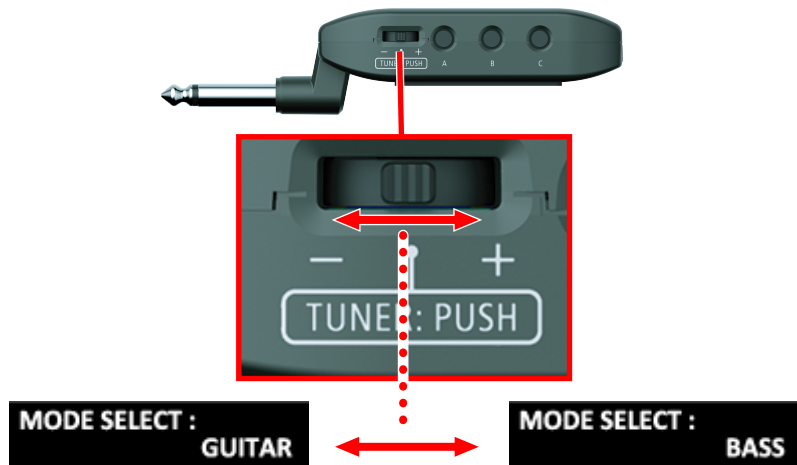
GUITARモードとBASSモードを切り替える

KATANA:GOをギターに接続して使うか、ベースに接続して使うかを選びます。

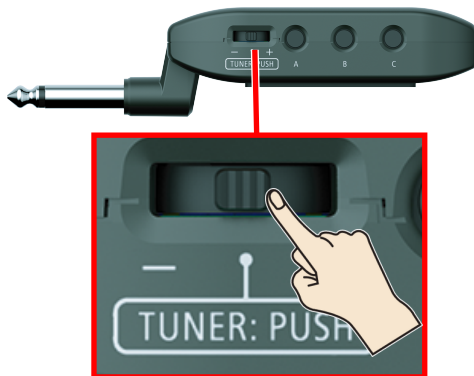
- 1 **[POWER] スイッチを「OFF」にします。**
- 2 **[*] (Bluetooth) ボタンを押しながら [POWER] スイッチを「ON」にします。**



- 3 **マルチ・ファンクション・ボタンの+/-で、モードを切り替えます。**



- 4 **マルチ・ファンクション・ボタンを1回押します。**



- 5 **「Turn off the power」が表示されたら、KATANA:GOの電源を入れ直します。**

メモ

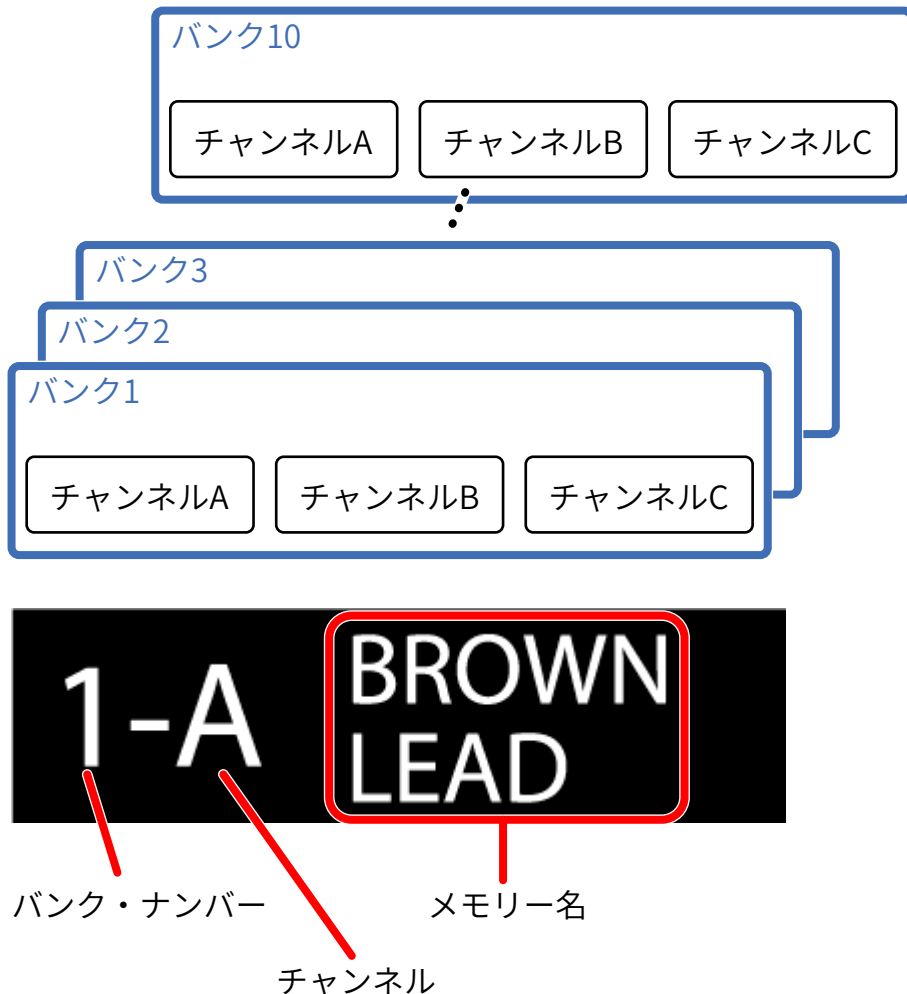
工場出荷時は「GUITAR」に設定されています。

KATANA:GOは次回モードを切り替えるまで、選んだモードで起動します。

メモリーを切り替える

KATANA:GOでは、アンプとエフェクトの設定をまとめたものを「メモリー」と呼びます。

また、3つのメモリー（チャンネルA～C）を1つにまとめたものを「バンク」と呼び、GUITARモードとBASSモードでそれぞれ10個保存されています。



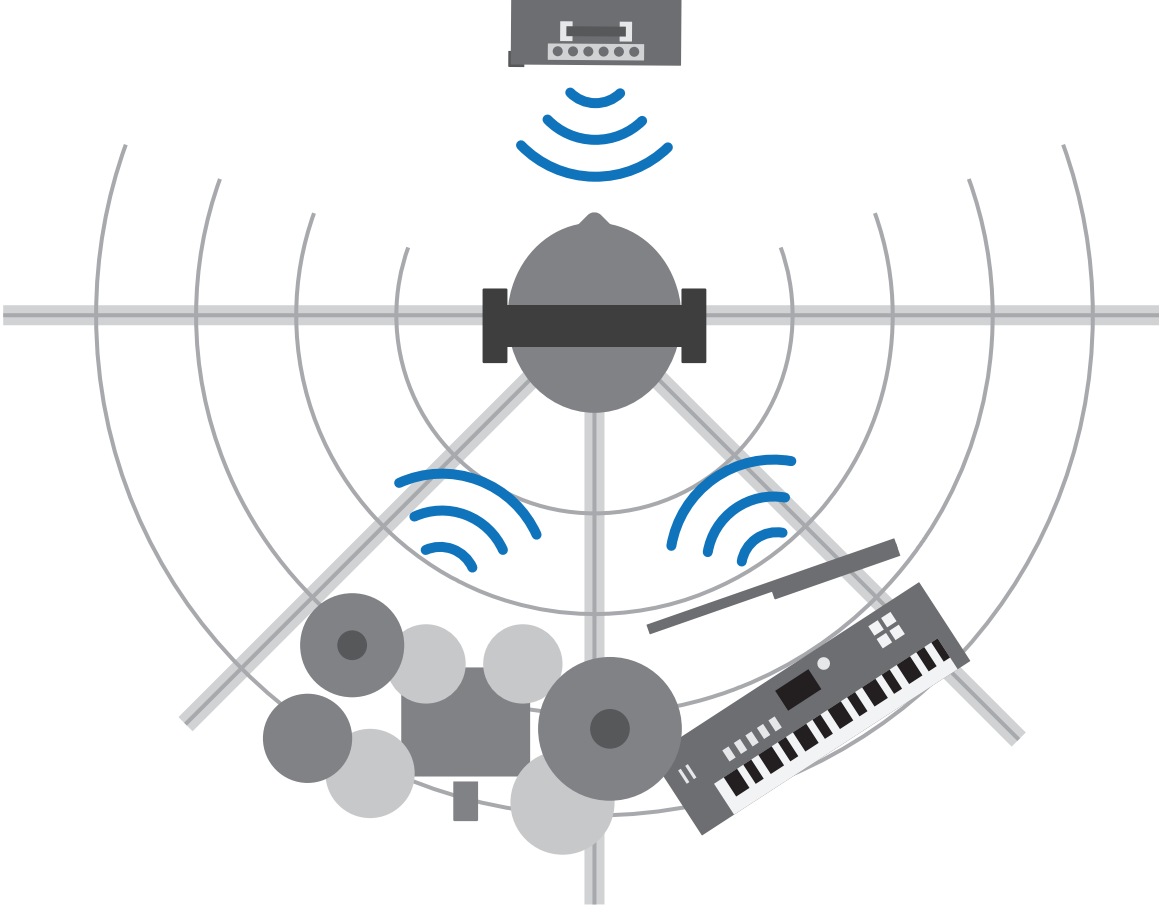
KATANA:GO本体のディスプレイ表示

- 1 マルチ・ファンクション・ボタンの+/-で、バンク・ナンバーを切り替えます。
- 2 [A] ～ [C] ボタンを押して、チャンネルを切り替えます。

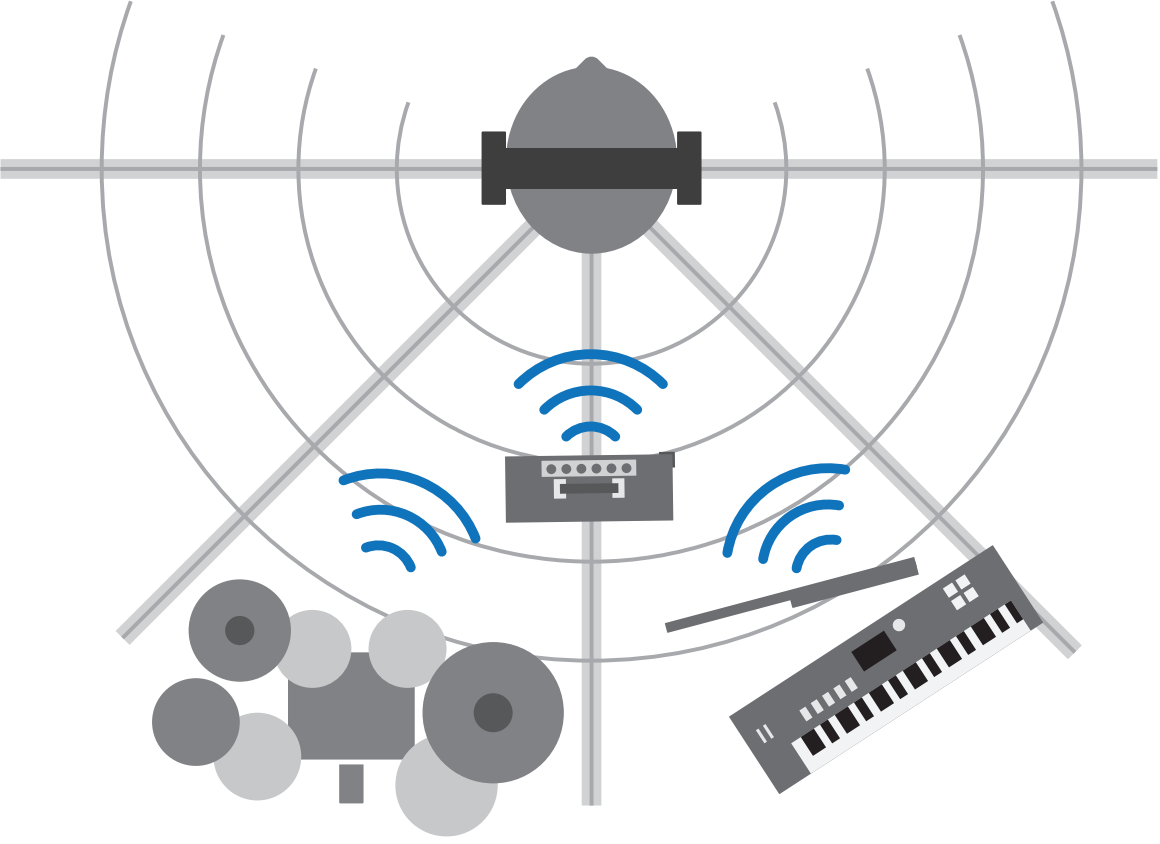
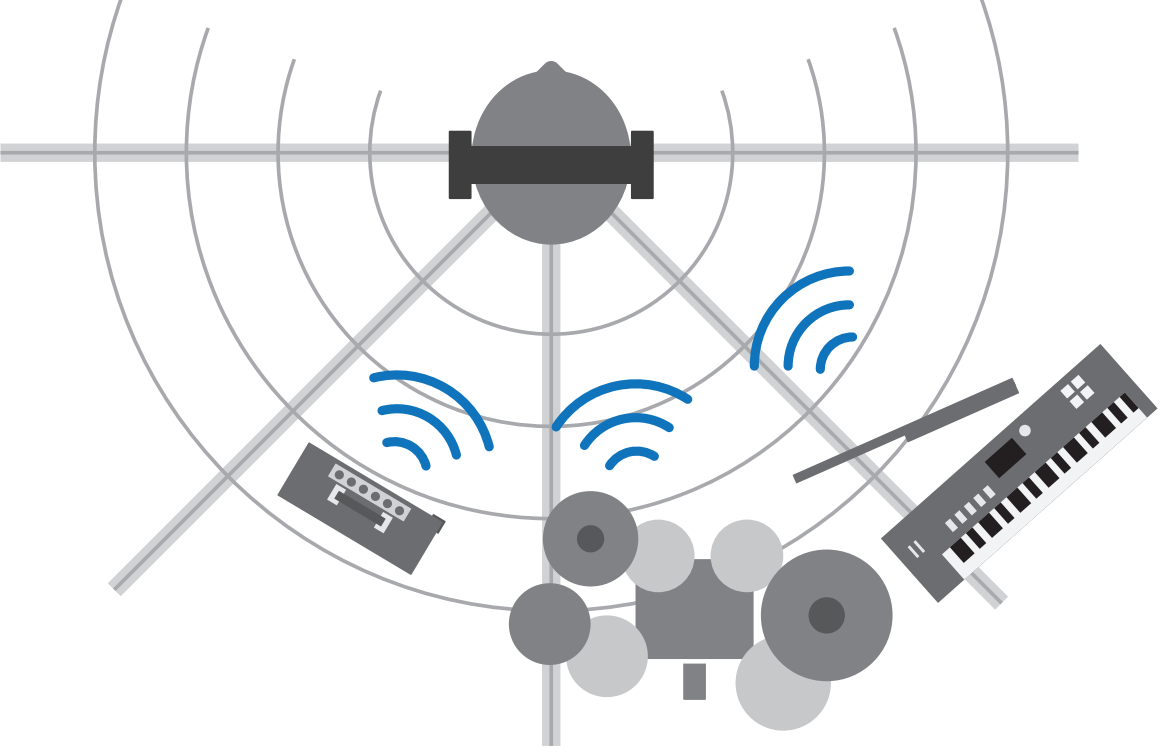
アプリ「BOSS TONE STUDIO for KATANA:GO」を使って、音色をエディットしたり、音色ライブラリーの編集をしたりすることができます。詳しくは、『BOSS TONE STUDIO for KATANA:GOの使いかた』（Web）をご覧ください。

STAGE FEELを切り替える

【STAGE FEEL】 ボタンを押すと、ステージ・フィール機能を切り替えることができます。
ステージに立ったギタリストが聞いているようなサウンド効果が得られます。

設定値	説明
OFF	ステージ・フィール機能をオフにします。
MODE1	ギター・アンプ・サウンドが前方から聞こえます。 Bluetoothオーディオが後方から聞こえます。 

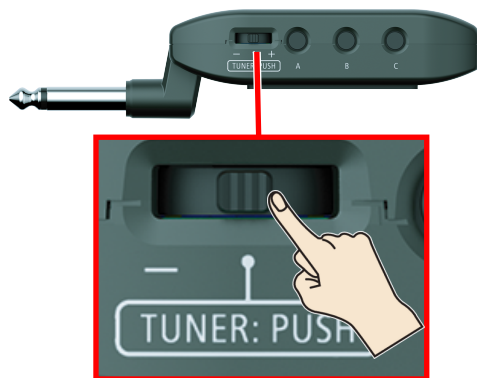
STAGE FEELを切り替える

設定値	説明
MODE2	ギター・アンプ・サウンドとBluetoothオーディオが後方から聞こえます。 
CUSTOM	好みのステージ・フィール・サウンドにカスタマイズできます。 初期設定では、ギター・アンプ・サウンドが左後方から、Bluetoothオーディオが右後方から聞こえます。  カスタマイズには、アプリ「BOSS TONE STUDIO for KATANA:GO」を使います。

チューナー機能を使う

ギターをチューニングすることができます。

- 1 **マルチ・ファンクション・ボタンを押します。**



- 2 **ギターの弦を弾きます（単音）。**

ディスプレイにキー（音名）とピッチのズレを表示します。



- 3 **チューナーを終了するときは、他のボタンを押すか、再度マルチ・ファンクション・ボタンを押します。**

アプリ「BOSS TONE STUDIO for KATANA:GO」を使って基準ピッチを変更することができます。詳しくは、『BOSS TONE STUDIO for KATANA:GOの使いかた』（Web）をご覧ください。

モバイル機器のオーディオを本機で聴く（Bluetooth®オーディオ）

モバイル機器と本機をBluetooth無線通信で接続すると、モバイル機器で再生したオーディオを本機で聴くことができます。

モバイル機器と本機をペアリングする

モバイル機器を本機に登録します。

- 1 **【*】 (Bluetooth) ボタンを押します。**



または



- 2 **【*】 (Bluetooth) ボタンを押します。**



「♪ : X」が表示されている場合は、この操作は不要です。

- 3 **お使いのモバイル機器 (スマートフォンなど) のBluetoothスイッチをオンにします。**
- 4 **お使いのモバイル機器のBluetooth画面に表示される「KATANA:GO AUDIO」をタップします。**

お使いのモバイル機器と本機がペアリングされます。

ペアリングが完了すると、「♪ : ○」が表示されます。

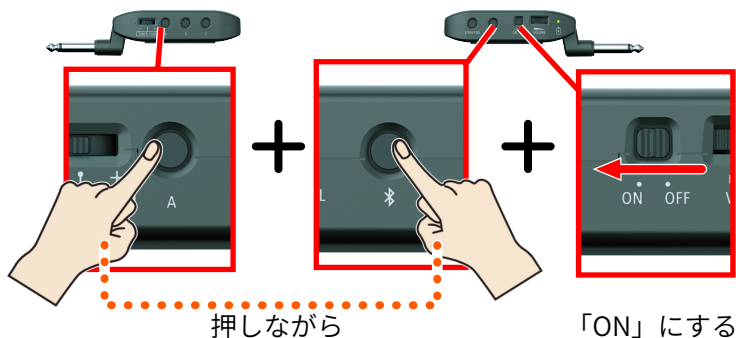


メモ

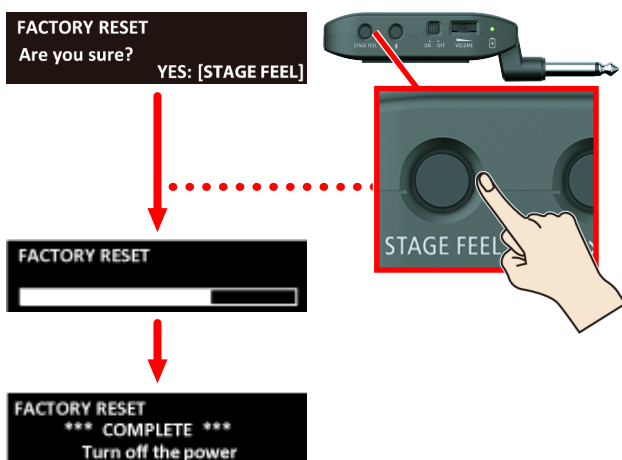
Bluetoothが接続されている状態で、【*】 (Bluetooth) ボタンを長押しすると、接続を一時的に解除することができます。電源を入れ直すと再接続されます。ペアリングを解除する場合は、モバイル機器側の登録を削除してください。

本機の設定を工場出荷状態に戻す（ファクトリー・リセット）

- 1 [A] ボタンと [✱] ボタンを押しながら、[POWER] スイッチを「ON」にします。



- 2 [STAGE FEEL] ボタンを押します。



- 3 「Turn off the power」が表示されたら、KATANA:GOの電源を入れ直します。

メモ

ファクトリー・リセットを実行すると、以前接続していたBluetoothオーディオやMIDI機器に接続できなくなることがあります。その場合は、接続したいモバイル機器側の登録を削除してから、再度ペアリングしてください。

故障かな？と思ったら

症状	確認事項／対策
CHARGEインジケータが緑とオレンジで交互に点滅している	充電エラーが起きました。 周囲の温度が35℃以上になっていませんか？ ① リチウムイオン電池の保護のためにしばらくの間充電を停止することがあります。推奨する周囲温度範囲10～30℃でお使いください。 ② 推奨する周囲温度範囲で充電しているにもかかわらず、緑とオレンジで交互に点滅し続けるときは、お買い上げ店、または当社サポート窓口にお問い合わせください。
ディスプレイに「MEMORY DAMAGED!」が表示される	データが破損しています。 FACTORY RESETを実行してください。
起動しない	最新のファームウェアにアップデートしてください。 改善されない場合は、お買い上げ店、当社サポート窓口にお問い合わせください。

KATANA:GO

取扱説明書

02

ローランド株式会社

〒431-1304 静岡県浜松市浜名区細江町中川2036-1

© 2025 Roland Corporation